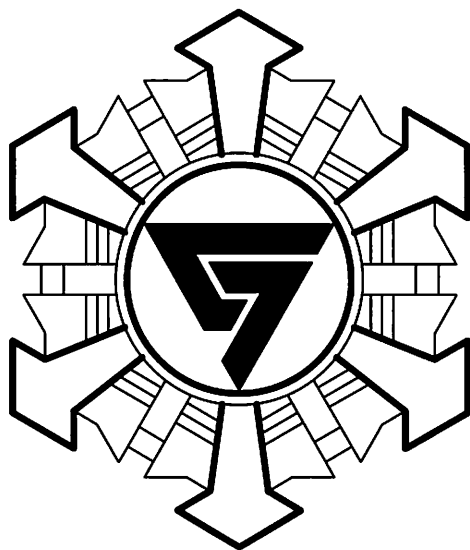


# 救 急 統 計

平 成 3 0 年 版



江 津 邑 智 消 防 組 合

## はじめに

当消防組合は、昭和 47 年 10 月 1 日より救急業務を開始し、社会環境の多様化に伴い、救急体制の整備を図っているところです。

当消防組合では管内の各署所に高規格救急自動車を 9 台、救急隊員 97 名（うち救急救命士 32 名）を配置し、地域住民の皆様の安心と安全を守るため、一意に邁進しています。

救急救命士 32 名については、気管挿管認定救命士 12 名（うち、ビデオ硬性挿管用喉頭鏡を用いた気管挿管認定救命士 12 名）、薬剤認定救命士 32 名を養成して運用しています。さらに、心肺機能停止前の重度傷病者に対する静脈路確保と輸液、血糖測定及び低血糖発作症例へのブドウ糖溶液の投与が実施可能な、いわゆる処置拡大 2 行為認定救急救命士 25 名の運用も行っており、心肺停止状態にある傷病者だけではなく、心肺停止が目前に迫った重度傷病者に対しても、早期に高度な救急救命処置を実施し、より一層の救命率向上及び予後改善を目指しています。

また、「空白の時間をプラチナの時間へ」をモットーに、大切な人の命をつなぐため、現場に居合わせた一般市民等による応急手当の普及啓発にも努めており、平成 30 年中は普通救命講習会に 325 人、その他の講習については 2,034 人が受講しています。

さて、近年救急出場件数及び搬送人員は増加傾向にありましたが、当消防組合管内においては、平成 28 年ころをピークに徐々に減少傾向に転じており、平成 30 年中の救急出場件数は 2,371 件、搬送人員は 2,275 人と、昨年と比較すると出場件数が 81 件、搬送人員は 84 人減少しました。傷病程度別搬送人員を見てみると、重症以上の割合が 16.9%となっており、昨年の 18.9%より 2 ポイント低下しました。しかしながら、総務省消防庁が発表した平成 29 年中の病程度別搬送人員の全国平均は 9.8%であることを勘案すると、

全国に比較して重症以上の割合が 7.1 ポイントも高く、依然として重症化率は高い地域であるといえます。今後、ますます高齢化率の上昇が進むであろう当地域において、救急出場件数の減少とは相反し、重症化率は上昇していくことが予測されます。

これらのことから、危急的事態にあり、真に救急車を必要とする方がこれまで以上に増加することが想定されます。救急車を要請する前に、本当に救急車が必要かを住民一人一人がよく考え、限りある救急車を有効かつ適正に利用いただくようお願いします。

ドクターヘリに関しては、当地域には島根県ドクターヘリだけではなく、ドクターヘリ広域連携により広島県ドクターヘリも出場しています。ドクターヘリ運用の最大のメリットとされる早期の医療介入と早期治療の開始、高次医療への早期搬送と決定的な治療開始時間の短縮を目指し、ドクターヘリと連携を密にし、傷病者のための救急業務を行っています。

なお、平成 30 年中の島根県ドクターヘリの要請状況は現場救急 127 件、転院搬送 28 件、広島県ドクターヘリの要請状況は現場救急 37 件、転院搬送 1 件でした。

最後に、地域住民の皆様が安心して暮らせる社会環境を守るため、今後もさらなる救急業務の高度化を図っていくとともに、本書が広く関係各位に利用され、救急業務に対する理解を深める一助となることを願うものです。

# 目 次

1. 救急の概況	1 頁
2. 救急出場件数及び搬送人員の推移	3 頁
・ 出場件数及び搬送人員の推移（10年間）【表】【グラフ】	
・ 署所別救急出場件数の推移（10年間）【表】【グラフ】	
3. 署所別出場状況	4 頁
・ 署所別事故種別出場件数【表】	
4. 月別出場状況	5 頁
・ 月別事故種別出場件数【表】	
5. 事故種別出場状況の推移	6 頁
・ 事故種別出場件数及び構成比の推移（5年間）【表】	
6. 曜日別出場状況	6 頁
・ 曜日別事故種別出場件数【表】	
7. 時間帯別出場状況	7 頁
・ 時間帯別出場件数【グラフ】	
・ 時間帯別事故種別出場件数【表】	
8. 署所別現場到着及び収容所要時間の状況	8 頁
・ 現場到着、収容平均所要時間【グラフ】	
・ 署所別現場到着所要時間割合【表】	
・ 署所別収容所要時間割合【表】	
9. 搬送患者の構成	9 頁
・ 年代別事故種別搬送人員【表】	
・ 男女別搬送人員【グラフ】	
・ 覚知別出場割合【グラフ】	
・ 事故発生場所別出場割合【グラフ】	
10. 搬送患者の傷病程度	10 頁
・ 傷病程度別搬送人員【表】	
・ 急病に係る年齢区分別傷病程度搬送人員【表】	
・ 急病にかかる年齢区分別疾病分類搬送人員【表】	

11. 救急隊員の行った応急処置の状況	11 頁
・救急隊員の行った主な応急処置の回数【表】	
12. 医療機関別搬送人員の状況	11 頁
・事故種別医療機関別搬送人員【表】	
医療機関別搬送人員の状況	12 頁
・署所別医療機関別搬送人員【表】	
13. 応急手当講習の実施状況	12 頁
・応急手当講習受講者数の推移（5年間）【表】	
・月別応急手当講習実施状況【表】	

## 1. 救急の概況

平成 30 年中における当消防組合の救急業務実施状況を見ると、救急出場件数 2,371 件、搬送人員 2,275 人で前年に比べ出場件数は 81 件(3.3%)の減、搬送人員は 84 人(3.6%)の減となっている。

また、管内在住者 18.7 人に 1 人(前年 18.3 人に 1 人)が救急車を利用したことになり、1 日平均では 6.5 件(前年 6.7 件)出場し、6.2 人(前年 6.5 人)が 救急隊によって搬送されたことになる。

### ・救急出場の状況

署所別の出場状況は、出場件数が川本消防署大和出張所で微増したが、その他 7 署所については出場件数が減少した。

事故種別状況では、急病の割合が最も多く(62.1%)、ついで一般負傷(15.5%)、転院搬送(14.3%)、交通事故(5.7%)の順となっている。

覚知別では、加入電話 119 番通報の割合が最も多く(63.8%)、ついで携帯電話 119 番通報(23.6%)、加入電話(10.2%)の順となっている。

事故発生場所別では、住宅の割合が最も多く(54.4%)、ついで公衆出入り場所(32.9%)、道路(7.7%)の順となっている。

### ・救急搬送の状況

年代別事故種別搬送人員では、80 歳代が 30.5%を占めており、ついで 70 歳代が 18.4%、90 歳代の 18.1%の順となっており、60 歳代以上の搬送割合は 80.4%を占める。

搬送人員の傷病程度では、中等症以上が 66.4%を占めており、軽症、その他は 33.6%であり、軽症、その他の比率は、昨年(30.9%)より 2.7 ポイント増加している。

事故種別医療機関別搬送人員を見ると、管内の二次医療機関である済生会江津総合病院・公立邑智病院への搬送が 1,579 人(69.4%)となっており、重篤な傷病者においては、管轄外の 3 次医療機関等への搬送となっている。

### ・応急手当講習

平成 30 年中の応急手当講習受講者数は 2,359 人で、管内住民の 18 人に 1 人が受講したことになる。このうち、規定のカリキュラムを受講し、修

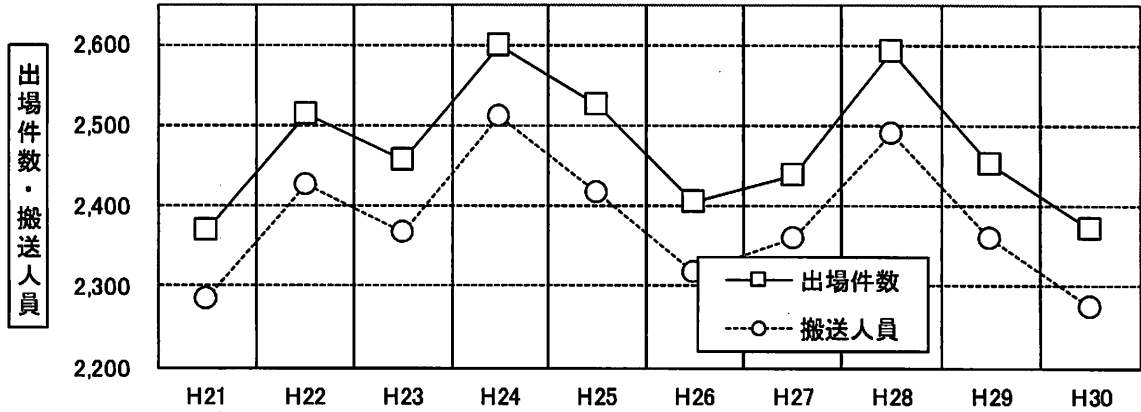
了証を発行する普通救命講習Ⅰ（3 時間）及び普通救命講習Ⅱ（4 時間）が 20 回（受講者数 325 人）実施されている。

一般市民から始まる救命リレーの輪は確実に広がり、空白の時間はプラチナの時間へと変化し続けている。

（平成 30 年 12 月末日現在管内人口 42,496 人）

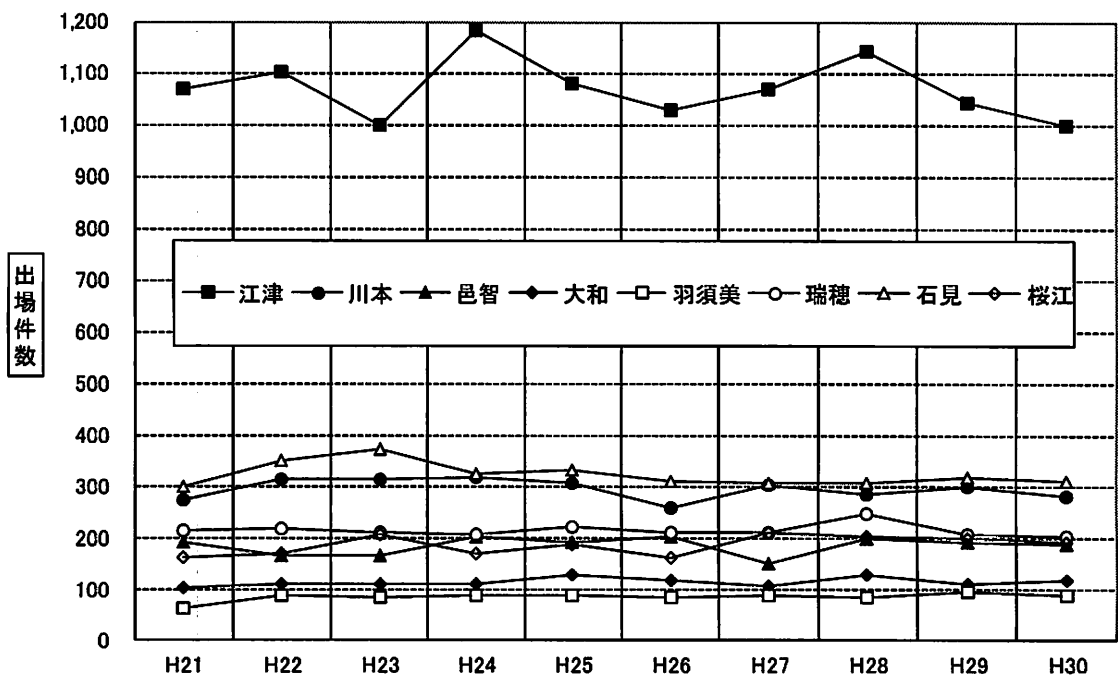
## 2. 救急出場件数及び搬送人員の推移(10年間)

年別 区分	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
出 場 件 数	2,369	2,513	2,458	2,598	2,525	2,406	2,437	2,591	2,452	2,371
搬 送 人 員	2,283	2,427	2,366	2,511	2,416	2,318	2,360	2,491	2,359	2,275



## ・署所別救急出場件数の推移(10年間)

年別 署所別	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
江 津	1,068	1,103	999	1,185	1,081	1,027	1,068	1,144	1,043	1,000
川 本	273	312	312	318	306	259	303	283	298	281
邑 智	190	165	165	203	189	202	150	200	189	186
大 和	102	109	110	109	126	115	106	127	109	116
羽 須 美	61	87	85	87	87	85	88	82	93	86
瑞 穂	213	218	209	204	220	209	210	248	207	202
石 見	300	350	373	325	330	311	304	304	315	309
桜 江	162	169	205	167	186	162	208	203	198	191
合 計	2,369	2,513	2,458	2,598	2,525	2,370	2,437	2,591	2,452	2,371





### 3. 署所別事故種別出場件数

区分	事故種別	合計	事故種別													
			火災事故	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	医師搬送	資機材輸送	その他
江 津	出場件数	1,000	1			56	9	6	145	5	2	634	142			
	搬送件数	968	1			55	9	6	143	5	2	605	142			
	不搬送	32				1			2			29				
	搬送人員	981	1			67	9	6	144	5	2	605	142			
川 本	出場件数	281	3			13	4	2	46			150	63			
	搬送件数	261	2			10	4	2	42			139	62			
	不搬送	20	1			3			4			11	1			
	搬送人員	263	2			12	4	2	42			139	62			
邑 智	出場件数	186			1	13	1	1	24	1		141	4			
	搬送件数	169				6	1	1	22	1		134	4			
	不搬送	17			1	7			2			7				
	搬送人員	172				9	1	1	22	1		134	4			
大 和	出場件数	116			1	9	2	1	23		2	71	7			
	搬送件数	110				6	2	1	22		2	70	7			
	不搬送	6			1	3			1			1				
	搬送人員	110				6	2	1	22		2	70	7			
羽 須 美	出場件数	86	1			4			11		1	55	14			
	搬送件数	82				3			9		1	55	14			
	不搬送	4	1			1			2							
	搬送人員	82				3			9		1	55	14			
瑞 穂	出場件数	202				15	4		28		2	144	9			
	搬送件数	197				15	4		28		2	139	9			
	不搬送	5										5				
	搬送人員	197				15	4		28		2	139	9			
石 見	出場件数	309			1	17	2	1	52		2	170	64			
	搬送件数	289				10	2	1	49		1	163	63			
	不搬送	20			1	7			3		1	7	1			
	搬送人員	291				12	2	1	49		1	163	63			
桜 江	出場件数	191		1		8			39			108	35			
	搬送件数	179				5			38			101	35			
	不搬送	12		1		3			1			7				
	搬送人員	179				5			38			101	35			
合 計	出場件数	2,371	5	1	3	135	22	11	368	6	9	1,473	338			
	搬送件数	2,255	3			110	22	11	353	6	8	1,406	336			
	不搬送	116	2	1	3	25			15		1	67	2			
	搬送人員	2,275	3			129	22	11	354	6	8	1,406	336			

4. 月別事故種別出場件数

区分	事故種別	合計	火災事故	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	医師搬送	資機材輸送	その他
1月	出場件数	221	3		2	20	4		30			132	30			
	搬送件数	202	1			13	4		30			124	30			
	不搬送	19	2		2	7						8				
	搬送人員	205	1			16	4		30			124	30			
2月	出場件数	216				12	1		45	2	2	123	31			
	搬送件数	206				8	1		42	2	2	120	31			
	不搬送	10				4			3			3				
	搬送人員	207				9	1		42	2	2	120	31			
3月	出場件数	193	1			11	1		28	1	1	122	28			
	搬送件数	186	1			9	1		27	1	1	118	28			
	不搬送	7				2			1			4				
	搬送人員	190	1			13	1		27	1	1	118	28			
4月	出場件数	177	1			3	2		27			119	25			
	搬送件数	173	1			2	2		27			116	25			
	不搬送	4				1						3				
	搬送人員	173	1			2	2		27			116	25			
5月	出場件数	194		1		12			30			116	35			
	搬送件数	184				10			29			110	35			
	不搬送	10		1		2			1			6				
	搬送人員	184				10			29			110	35			
6月	出場件数	168				11	2	1	24		3	98	29			
	搬送件数	162				11	2	1	24		2	93	29			
	不搬送	6									1	5				
	搬送人員	163				12	2	1	24		2	93	29			
7月	出場件数	227				13	7	4	33	2		140	28			
	搬送件数	221				11	7	4	32	2		137	28			
	不搬送	6				2			1			3				
	搬送人員	224				14	7	4	32	2		137	28			
8月	出場件数	214				10	3	4	20	1	1	147	28			
	搬送件数	209				10	3	4	20	1	1	143	27			
	不搬送	5										4	1			
	搬送人員	213				14	3	4	20	1	1	143	27			
9月	出場件数	193			1	10			40		1	120	21			
	搬送件数	179				6			39		1	112	21			
	不搬送	14			1	4			1			8				
	搬送人員	179				6			39		1	112	21			
10月	出場件数	166				7	2		28			101	28			
	搬送件数	158				7	2		27			94	28			
	不搬送	8							1			7				
	搬送人員	158				7	2		27			94	28			
11月	出場件数	207				7			42			135	21			
	搬送件数	193				5			39			127	20			
	不搬送	14				2			3			8	1			
	搬送人員	195				7			39			127	20			
12月	出場件数	195				19			21		1	120	34			
	搬送件数	182				18			17		1	112	34			
	不搬送	13				1			4			8				
	搬送人員	184				19			18		1	112	34			
合計	出場件数	2,371	5	1	3	135	22	11	368	6	9	1,473	338			
	搬送件数	2,255	3			110	22	11	353	6	8	1,406	336			
	不搬送	116	2	1	3	25			15		1	67	2			
	搬送人員	2,275	3			129	22	11	354	6	8	1,406	336			

5. 事故種別出場件数及び構成比の推移(5年間)

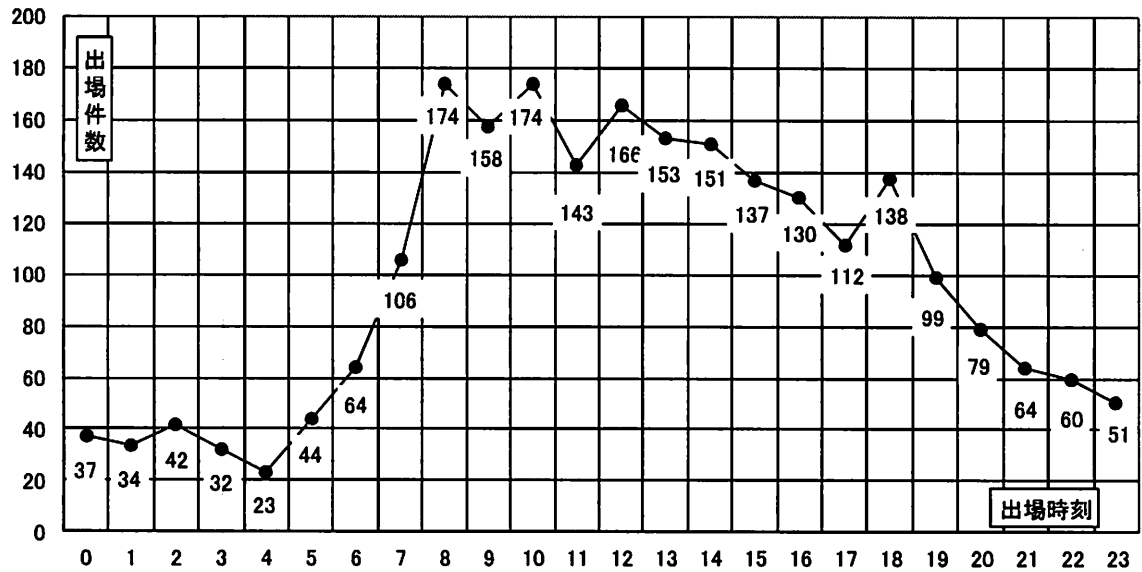
( )内数字は構成比を表す。

年別 事故種別	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年
火災事故	1 ( 0.0%)	2 ( 0.1%)	5 ( 0.2%)	4 ( 0.2%)	5 ( 0.2%)
自然災害	2 ( 0.1%)	0 ( 0.0%)	0 ( 0.0%)	0 ( 0.0%)	1 ( 0.0%)
水難事故	4 ( 0.2%)	5 ( 0.2%)	2 ( 0.1%)	10 ( 0.4%)	3 ( 0.1%)
交通事故	147 ( 5.8%)	125 ( 5.2%)	144 ( 5.6%)	116 ( 4.7%)	135 ( 5.7%)
労働災害	43 ( 1.7%)	33 ( 1.4%)	31 ( 1.2%)	34 ( 1.4%)	22 ( 0.9%)
運動競技	21 ( 0.8%)	11 ( 0.5%)	18 ( 0.7%)	19 ( 0.8%)	11 ( 0.5%)
一般負傷	351 ( 13.9%)	391 ( 16.3%)	346 ( 13.4%)	420 ( 17.1%)	368 ( 15.5%)
加害	4 ( 0.2%)	1 ( 0.0%)	3 ( 0.1%)	5 ( 0.2%)	6 ( 0.3%)
自損行為	22 ( 0.9%)	11 ( 0.8%)	23 ( 0.9%)	9 ( 0.4%)	9 ( 0.4%)
急病	1,520 ( 60.2%)	1,439 ( 59.8%)	1,605 ( 60.1%)	1,425 ( 59.7%)	1,473 ( 62.1%)
転院搬送	398 ( 15.8%)	386 ( 16.0%)	406 ( 15.7%)	405 ( 16.5%)	338 ( 14.3%)
その他	12 ( 0.5%)	2 ( 0.1%)	8 ( 0.3%)	5 ( 0.1%)	0 ( 0.0%)
合計	2,525 ( 100.0%)	2,406 ( 100.0%)	2,591 ( 100.0%)	2,452 ( 100.0%)	2,371 ( 100.0%)

6. 曜日別事故種別出場件数

曜日 事故種別	合計	月	火	水	木	金	土	日
火災事故	5	3	1	1				
自然災害	1	1						
水難事故	3	1		2				
交通事故	135	26	27	11	19	16	9	27
労働災害	22	4	5	3	2	4	2	2
運動競技	11		1	1	4	1	2	2
一般負傷	368	53	51	36	40	66	58	64
加害	6			2			2	2
自損行為	9	1	2		2		2	2
急病	1,473	229	210	198	218	190	219	209
転院搬送	338	52	49	50	64	65	38	20
医師搬送								
資機材搬送								
その他								
合計	2,371	370	346	304	349	342	332	328

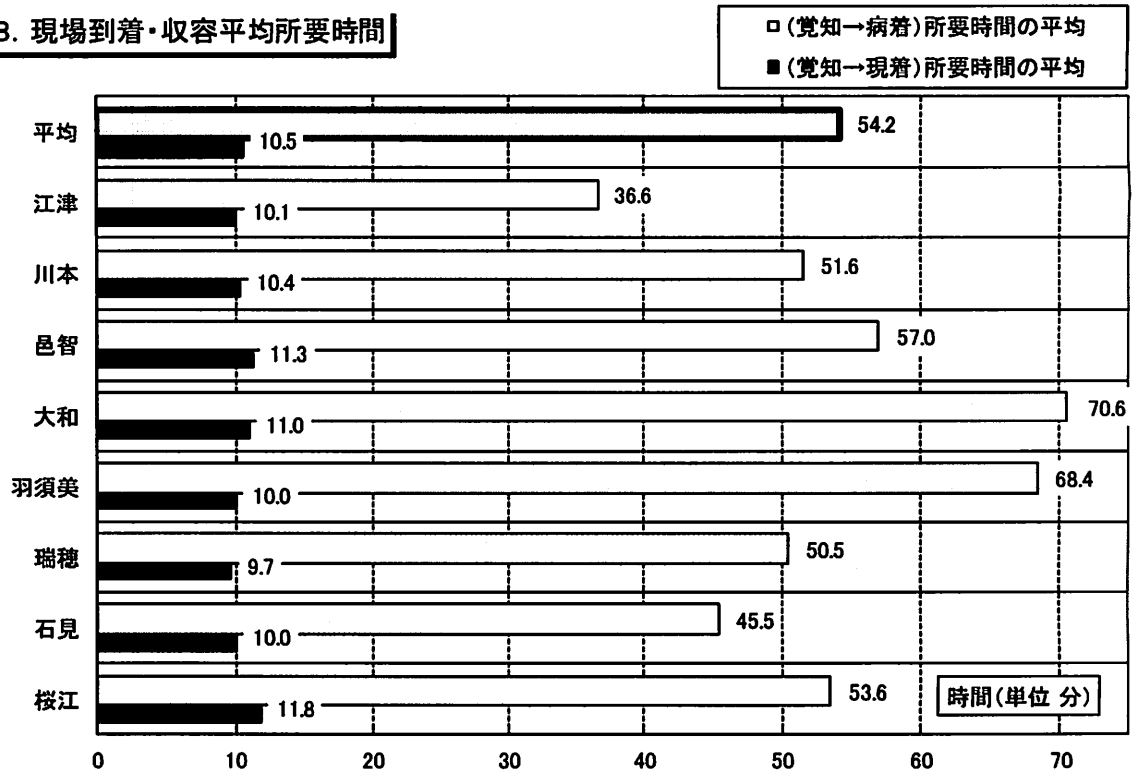
### 7. 時間帯別出場件数



### ・時間帯別事故種別出場件数

事故種別 時間	合計	事故種別													
		火災事故	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	医師搬送	資機材搬送	その他
0~1	37				3			6			28				
1~2	34		1					3	1		26	3			
2~3	42				1			4			33	4			
3~4	32				3			2			24	3			
4~5	23							1			21	1			
5~6	44							4			39	1			
6~7	64				4			8	1	1	49	1			
7~8	106	2			4	1		20	1	1	72	5			
8~9	174			1	10	2		32		1	115	13			
9~10	158	1			4	2	2	30		1	91	27			
10~11	174	1			15	2	3	24		2	91	36			
11~12	143			2	8	2		26	2	2	68	33			
12~13	166				7	3	1	28		1	92	34			
13~14	153				8			22			74	49			
14~15	151				8	4		22			82	35			
15~16	137				10	2	2	29			73	21			
16~17	130				11	3	1	23			78	14			
17~18	112				12		2	24			59	15			
18~19	138				20			15			90	13			
19~20	99				3			6			82	8			
20~21	79				1			13			62	3			
21~22	64				2			14			40	8			
22~23	60	1						5			46	8			
23~24	51				1	1		7	1		38	3			
合計	2,371	5	1	3	135	22	11	368	6	9	1,473	338			

### 8. 現場到着・收容平均所要時間



#### ・署所別現場到着所要時間割合

署所別 区分	合計	江津	川本	邑智	大和	羽須美	瑞穂	石見	桜江
3分未満	29	4	2	9	5	3	0	1	5
3～5分	137	17	13	16	6	17	14	43	11
5～10分	1,117	512	160	62	49	27	96	130	81
10～20分	927	436	75	82	44	33	86	106	65
20分以上	161	31	31	17	12	6	6	29	29
合計	2,371	1,000	281	186	116	86	202	309	191

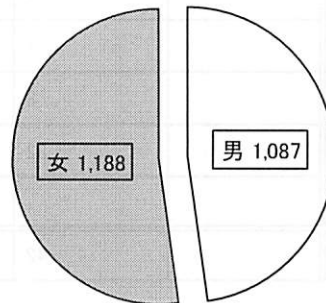
#### ・署所別收容所要時間割合

署所別 区分	合計	江津	川本	邑智	大和	羽須美	瑞穂	石見	桜江
10分未満	1	1							
10～20分	83	60	2					21	
20～30分	438	329	22	4		1		78	4
30～60分	1,234	497	170	111	21	22	170	112	131
60～120分	483	81	64	55	86	56	23	75	43
120分以上	18		3		3	3	4	4	1
合計	2,257	968	261	170	110	82	197	290	179

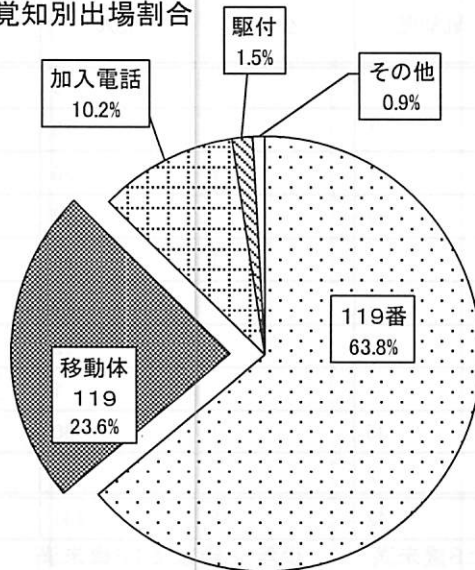
9. 年代別事故種別搬送人員

事故種別 区分	合計	火災 事故	自然 災害	水難 事故	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自損 行為	急 病	転院 搬送	そ の 他
10歳未満	75				12			11			47	5	
10歳代	52				12	1	9	8	2		16	4	
20歳代	49				6	1		7			26	9	
30歳代	70				12	4		8	1	1	32	12	
40歳代	81				8	5	1	7	1	2	48	9	
50歳代	119	1			16	5		7			78	12	
60歳代	275	1			19	5	1	41	1		162	45	
70歳代	419				22	1		67			263	66	
80歳代	694	1			20			127	1	4	435	106	
90歳代	412				2			67		1	280	62	
100歳以上	29							4			19	6	
合計	2,275	3			129	22	11	354	6	8	1,406	336	

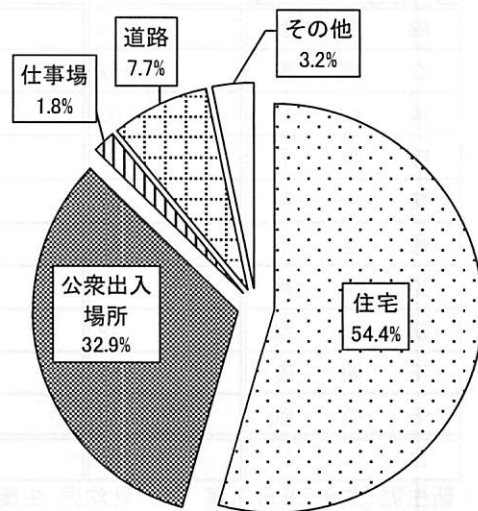
・男女別搬送人員



・覚知別出場割合



・事故発生場所別出場割合



10. 傷病程度別搬送人員

傷病程度 事故種別	合計	死亡	重症	中等症	軽症	その他
火災	3		1	1	1	
自然災害						
水難						
交通	129		8	34	87	
労働災害	22		6	6	10	
運動競技	11			6	5	
一般負傷	354	10	48	165	131	
加害	6		1	2	3	
自損行為	8	3	2	1	2	
急病	1,406	34	202	663	507	
転院搬送	336		69	249	15	3
医師搬送						
資器材搬送						
その他						
合計	2,275	47	337	1,127	761	3

・急病に係る年齢区分別傷病程度搬送人員

年齢区分 傷病程度	合計	新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者
死亡	34		1		1	32
重症	202		1	2	21	178
中等症	663		8	3	118	534
軽症	507		32	13	101	361
その他						
合計	1,406		42	18	241	1,105

・急病に係る年齢区分別疾病分類搬送人員

年齢区分 疾病分類	合計	新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者
脳疾患	109				13	96
心疾患	152		1		13	138
消化系	103		1	1	20	81
呼吸系	171		2	3	12	154
精神系	37			1	26	10
感覚系	85		1	6	20	58
泌尿系	55			1	12	42
新生物	19				1	18
不明確	362		35	1	60	266
その他	313		2	5	64	242
合計	1,406		42	18	241	1,105

新生児：生後28日未満

乳幼児：生後28日以上8歳未満

少年：8歳以上18歳未満

成人：18歳以上65歳未満

高齢者：65歳以上

11. 救急隊員の行った主な処置の回数

別 事故種 別	事故種	合計	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	転 院 搬 送
	人工呼吸	7							1			4	2
	心肺蘇生法	50							13		3	33	1
	自動	13							4		1	8	
	気道確保	113	1						19		4	81	8
	用手等	113	1						19		4	81	8
	吸引	1										1	
	喉頭鏡・鉗子等	4							4				
	ラリゲアルマスク等	12							2			10	
	気管挿管	5							3			2	
	除細動	4							1		2	1	
	血糖測定	73					1					72	
	静脈路確保 (乳酸リンゲル)	25				1			4		1	18	1
	心肺停止後	25				1			4		1	18	1
	心肺停止前	10					1		1			8	
	アドレナリン	23							4		1	17	1
	エピペン												
	ブドウ糖	4										4	
	酸素吸入	671	1			23	6		49		5	461	126

12. 事故種別医療機関別搬送人員 ( )はドクターヘリに収容した人員の内訳

別 事故種 別	合計	火 災 事 故	自然 災害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	転 院 搬 送	そ の 他
済生会江津総合病院	906				70	7	6	166	4	2	593	58	
公立邑智病院	673	2			39	9	4	139	1	4	447	28	
浜田医療センター	232				6			18	1		98	109	
大田市立病院	160				4			7			131	18	
島根県立中央病院	79(50)	1(1)			4(4)	4(3)		9(7)		2(2)	30(21)	29(12)	
市立三次中央病院	60							5			40	15	
社会医療法人仁寿会加藤病院	43					1		2			40		
島根大学医学部附属病院	42							1			6	35	
安佐市民病院	40				1						4	35	
広島大学病院	11(10)				2(2)	1(1)		1(1)			6(6)	1	
大朝ふるさと病院	11				2			3			5	1	
町立飯南病院	5				1			1			3		
その他(管内その他)	3												3
三次地区医療センター	3							1			2		
医療法人慈誠会山根病院	1												1
益田赤十字病院	1												1
沖田病院	1							1					
吉田総合病院	1												1
広島市民病院	1												1
西川病院	1										1		
鈴木内科眼科医院	1							1					
合 計	2,275	3			129	22	11	354	6	8	1,406	336	



・署所別医療機関別搬送人員（ ）はドクターヘリに収容した人員の内訳

署所別 医療機関別	合計	江津	川本	邑智	大和	羽須美	瑞穂	石見	桜江
済生会江津総合病院	906	763	11	6				1	125
公立邑智病院	673		152	23	69	38	170	209	12
浜田医療センター	232	162	12				7	25	26
大田市立病院	160	1	30	114	14			1	
島根県立中央病院	79(50)	21(15)	24(13)	10(6)	2(1)	3(2)	3(3)	12(7)	4(3)
市立三次中央病院	60			5	17	36	1	1	
社会医療法人仁寿会加藤病院	43		24	4	3		5		7
島根大学医学部附属病院	42	25	6	5	1			2	3
安佐市民病院	40	1	2		1	1	2	33	
広島大学病院	11(10)	1(1)	1(1)	1(1)	1(1)		1(1)	4(3)	2(2)
大朝ふるさと病院	11				1	1	7	2	
町立飯南病院	5			4	1				
その他(管内その他)	3	3							
三次地区医療センター	3					3			
医療法人慈誠会山根病院	1	1							
益田赤十字病院	1	1							
沖田病院	1	1							
吉田総合病院	1							1	
広島市民病院	1						1		
西川病院	1	1							
鈴木内科眼科医院	1		1						
合計	2,275	981	263	172	110	82	197	291	179

13. 応急手当講習受講者数の推移(5年間)

講習別	年別	合計	H 2 6	H 2 7	H 2 8	H 2 9	H 3 0
普通救命講習		1,817	447	407	300	338	325
上級救命講習							
その他の講習		11,045	2,437	2,199	2,238	2,137	2,034

・月別応急手当講習実施状況

講習別	月別	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
普通救命講習	回数	20		1	1	1	1	1	3		5	3	3	1
	受講者数	325		19	26	16	12	13	53		63	77	41	5
上級救命講習	回数													
	受講者数													
その他の講習	回数	87	1	4	8	3	15	17	15	6	8	3	4	3
	受講者数	2,034	13	47	179	51	295	451	462	100	193	45	145	53

# 救 急 統 計 (平成 30 年版)

---

発行 平成 31 年 2 月  
編集・発行 江 津 邑 智 消 防 組 合  
消防本部 警防課 救急係

〒695-0001  
島根県江津市渡津町 961 番地 19  
TEL 0855-52-0121  
FAX 0855-52-0201

---